

クランクベイトの自作2 — 作製手順 —

1 はじめに

前は自作するクランクベイトのコンセプトを掲載しました。今回は作製手順の全体像です。

2 作製手順の全体像

ある程度、数多く作りたいので、型に粘土を詰めて作る方法にしました。

① マスターブランクの作製

二枚の木を合わせて元になる形(マスターブランク)を作ります。

作りたい形をイメージして型紙を作ります。型紙に合わせて板に形を2枚書きます。両面テープで2枚を貼り合わせ、形に添って削ります。

② 型取り

マスターブランクで型を作ります。型を取るために、100円ショップ「ダイソー」で購入した「おゆプラ」を使います。貼り合わせてあったマスターブランクの両面テープを外して、右型・左型に分けます。右型を作った後に左型を作ります。

③ ワイヤフレームの作製

ラインやフックを付けるアイは針金で作ります。(ワイヤーフレームを作ります。)

釣れたマスが引いた時にブランクから抜けてしまわないように、ラインアイ・フックアイは一体型にします。

④ ブランクの作製

型に粘土(軽量粘土)を詰め込んでブランク(クランクベイトの本体)を作ります。

軽量粘土は100円ショップ「ダイソー」で購入しました。

右型に軽量粘土を詰め込み、そこにワイヤフレームとおもりを入れます。

左型にも軽量粘土を詰め込みます。

左右の型を合体させます。型からブランクを抜き取り、乾燥させれば、ブランクの完成です。

⑤ 塗装

塗装前にクリアラッカーを吹き付けます。着色にはアクリル絵の具を使います。

着色した後、トップコートを塗ります。

⑥ リップを付ける

リップにはポリカーボネート板を使います。

3 終わりに

次は、マスターブランクの作製から順を追って、詳しく説明していきます。